

## 第80回人口問題審議会総会

第80回人口問題審議会総会は、平成10年9月25日（金）15時00分より17時00分まで、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において開催され、以下のような報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

1. 農村における結婚の状況と問題（日本青年館結婚相談所 板本洋子所長）
2. 「女性の働きやすさ」指標と合計特殊出生率等との関係について（経済企画庁国民生活局国民生活課 太田清課長）
3. 地域の視点からの少子化を考える－結婚と出生の地域分析－（国土庁計画・調整局計画課 道上浩也計画官）
4. 地域特性にみた結婚と出生－出生動向基本調査からみた地域特性－（国立社会保障・人口問題研究所人口動向研究部 高橋重郷部長）
5. 都道府県別合計特殊出生率について（厚生省大臣官房統計情報部人口動態統計課 中田正課長）

## 第81回人口問題審議会総会

第81回人口問題審議会総会は、平成10年10月27日（火）15時00分より17時00分まで、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において開催され、以下のような報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

1. 「少子化問題に関する次世代の意識調査」について（住友信託銀行株式会社 佐々木基彦本店支配人、関西経済連合会 栗山和郎企画調査部長）
2. 「少子社会・家族変動・制度改革」について（落合恵美子専門委員）

## 第82回人口問題審議会総会

第82回人口問題審議会総会は、平成10年11月26日（金）午前10時30分より12時30分まで、日比谷の松本楼2階会議室において開催され、以下のような報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

1. デンマークにおける最近の出生動向－出生率上昇期における家族政策の影響について－（リスベス・B・クヌードセン デンマーク人口研究センター研究講師）
2. オランダにおける人口問題（ギース・ベーツ オランダ学際人口研究所研究員）

## 日本人口学会関東・東北地域部会第1回研究報告会

日本人口学会関東・東北地域部会の1998年度第1回研究報告会は、1998年11月7日、中央大学駿河台記念館（東京都千代田区）にて開催された。報告は以下の3つ。

「家族政策の出生促進効果－フランスとスウェーデンの比較－」

小島宏（国立社会保障・人口問題研究所）

「若年未婚者の世帯状況」

山本千鶴子（国立社会保障・人口問題研究所）

「イスラム法と家族計画」

藤田純子（大妻女子大学）

第1報告はヨーロッパ各国政府の政策と出生率の関係について、第2報告は未婚男女の親との同居の動向について、第3報告はイスラム法の避妊・中絶に対する態度について、各々貴重な情報を提供した。多くの会員が参加し、活発な討論が行われた。（鈴木 透記）

## 第57回日本公衆衛生学会総会

日本公衆衛生学会の1998年度大会（会長：岩田弘敏 岐阜大学医学部教授）は10月28～30日にわたり、岐阜市（長良川国際会議場ほか）で開催された。全体の催しとしては以下のような会長講演、特別講演、シンポジウム等が行なわれた。

会長講演 これからの公衆衛生のサイエンスとアート

岩田弘敏（岐阜大学医学部教授）

特別講演1. ブレイクスルー思考と公衆衛生

日比野省三（中京大学社会学部教授）

2. 生活習慣病の歴史と21世紀におけるこの病気への対応

日野原重明（聖路加国際病院理事長）

シンポジウムⅠ「公衆衛生の科学と技術の未来像」

Ⅱ「課題解決型と地域づくり型の地域保健活動」

Ⅲ「公衆衛生活動の評価」

Ⅳ「公衆衛生と倫理」

一般演題は、6つのミニシンポジウムと18の分科会（示説のみ）に分かれて行われ、演題数は合計約1,200題にのぼった。そのうち人口研究ともっとも直接的な関連のある分科会といえば、第1分科会「疫学・保健医療情報」であるが、広い意味での人口・社会保障問題との関わりという視点からみれば、公衆衛生のすべての分野が関わるともいえる。「健康教育・ヘルスプロモーション」、「地域保健・地域医療」、「成人保健」、「母子保健」、「老人保健」、「環境保健」、「国際保健」などの分科会にも興味深いものがあった。（佐藤龍三郎記）

## 第63回日本民族衛生学会総会

日本民族衛生学会の1998年度大会（会長：多田 學 島根医科大学環境保健医学教授）は11月5～6日、島根大学教育学部（松江市）で開催された。初日は下記の特別講演、会長講演、シンポジウムが行なわれた。

特別講演Ⅰ. 国際化時代における保健医療協力の課題

松田 朗（国立医療・病院管理研究所所長）